

労福協 NEWS

<http://www.tokushima-rofuku.net/>

2019.9 No.95



「県民と働く者のとくしまフェスタ」



すべての県民が生活にゆとりを持ち、充実した自由な時間と、潤いのある生活を送ることができる人間性豊かな社会の実現をめざし、「県民と働く者のとくしまフェスタ」2019を開催します。

具体的には勤労者県民の新しいライフスタイルに合わせたふれあい事業として、県内各地で勤労者とその家族・友人が参加できる様々なイベントを実施します。

「県民と働く者のとくしまフェスタ」2019の成功に向け、皆様方のご理解とご協力、そしてご参加をよろしくお願い申し上げます。



※各イベントの開催日時については
2ページをご覧下さい。

「県民と働く者のとくしまフェスタ」(旧称:『ゆとり宣言』フェスティバル)は1990年3月徳島県議会において決議された「ゆとり徳島県宣言」のもと、「ゆとり創造月間」である11月をメインゾーンとして、徳島県をはじめ、徳島市、徳島労働局、連合徳島、四国労働金庫、こくみん共済 coop、勤労者福祉ネットワーク、徳退連、フレッセ、徳島県生協連など多くの団体の協力のもと開催しています。

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

【お問い合わせ】 Tel 088-625-8387

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくびあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

労福協

「県民と働く者のとくしまフェスタ」2019

開催日程

2019/8/30現在

日程	イベント名称		開催場所
10/22(火・祝)	10:00~14:30	あい♥あいファミサポフェスティバル 2019	四国大学
11/1(金)	8:00~17:00	2019「たんけんの秋」	上勝町・勝浦町
11/2(土)	10:00~10:30	「県民と働く者のとくしまフェスタ」2019 開会式典	ヒューマンわーくぴあ徳島
	10:30~15:00	第12回わーくぴあフェスタ(第38回福祉まつり)	ヒューマンわーくぴあ徳島
	9:00~12:00	第24回自然とふれあう健康ウォーク in 美波	美波町竜宮公園(集合・出発)
11/10(日)	8:00~18:00	ゆとり・癒しのウォーキング -紅葉と温泉の祖谷渓谷-	三好市池田町祖谷渓谷展望台～祖谷ふれあい公園
11/16(土)	10:30~12:00	果樹オーナー in 佐那河内(キウイ収穫体験祭り)	佐那河内村果樹園
11月下旬	14:00~17:00	第27回労働者福祉メーデー	未定
2020年 3/15(日)	10:30~16:00	2020ふれあいファミリーデー	あすたむらんど徳島
11月17日(日)は家族の日			
11月10日(日)から23日(土)は家族の週間			

「県民と働く者のとくしまフェスタ」2019オープニングイベント

参加費
無料

開会式典 & 第12回わーくぴあフェスタ

のど自慢カラオケ大会 豪華ゲスト歌謡ショー!!

[素人のど自慢 出演申込]

深まる秋の一日、ご家族や親しい方と楽しいひと時を過ごしましょう。

※10月5日(土)申込締切

とき 2019年 11月2日(土) 10:00~15:00

ところ ヒューマンわーくぴあ徳島 5階大ホール

(徳島市昭和町3丁目35-1)

1. 「県民と働く者のとくしまフェスタ」2019開会式典

- 10:00~10:30 1) オープニングアクト
2) 開会・実行委員長あいさつ
3) 来賓あいさつ

2. 第12回わーくぴあフェスタ(第38回福祉まつり)

- 10:30~15:00
素人のど自慢大会と表彰式
(三位まで・特別賞他)

夏川寿里亞先生をゲストと審査員長に迎えて40組が歌唱

【NPOボランティア団体・福祉事業団体出店&ブース】

- ♪おにぎり・焼き菓子・サンドウィッチ・ジュース
♪ゼリー・手工芸・コーヒー etc

これは被災地、そして今のニホンを元気にする
“まちづくり”的物語。

『Workers 被災地に起つ』

9月28・29日(土・日)

1回目10:30~2回目13:30~

三好市保健センター 2階

10月18(金)

1回目14:00~2回目18:30~

アステイとくしま 2階ときわホール

10月19日(土) 14:00~

徳島県労働福祉会館 別館5階ホール

前売り券発売中 1,000円(税込)

【問い合わせ先】ワーカーズコーポ徳島事業所
電話 088-679-1919

お問い合わせ

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会内

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113

連合

2019連合徳島平和行動in広島

8月5日～6日、連合徳島平和行動in広島に島事務局長を団長に代表団14人で参加しました。



から、原爆ドームをはじめとする、公園内の慰霊碑等を周りながら由来や歴史について、学習をしました。各構成組織などから集約した5万7千羽の折鶴のうち2万8千羽を「原爆の子の像」に献納しました。

16時30分から、「語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で核兵器廃絶と恒久平和を実現しよう」をテーマに「連合2019平和ヒロシマ集会」が上野学園ホールで開催され、2,316人が参加しました。代表団は2万9千羽の折鶴を献納しました。連合広島久光会長は開会あいさつで「日本政府は唯一の戦争被爆国として、署名・批准の手続きを進めるとともに、条約の発効に向け、核保有国と非保有国との橋渡しを担うことを要請します。」とあいさつしました。

集会は、17時55分から、「核兵器廃絶1000万署名に向けてキックオフ」をテーマに2020年核兵器不拡散条約（NPT）再検討会議に向けた平和シンポジュームに引き続き、主催者を代表して連合逢見会長代行は、「2016年にはオバマ前大統領が広島を訪問し、核兵器のない世界をめざす勇気を持つべきと演説し、核兵器廃絶への決意を表明しました。しかし、トランプ大統領は中距離核戦力全廃条約（INF）からの離脱を表明するなど、核兵器廃絶に向けた流れを不透明なものにしています。私たちは平和を願う世界の市民と連携して、2020NPT再検討会議では、最終文書の合意に至るよう働きかけ、NPT体制の弱体化を阻止しなければなりません。」とあいさつしました。

8月6日、8時から広島市「原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」に参加しました。約5万人の参列者は「平和の鐘」が響き渡る中、原爆投下時刻の8時15分に黙とうを行いました。広島市松井市長は「平和宣言」で、「かつて核競争が激化し緊張状態が高まった際に、米ソの両核大国の間で理性の発露と対話によって、核軍縮に舵を切った勇気ある先輩がいたということを思い起こしていただきたい。日本政府は署名・批准を求める被爆者の思いをしっかりと受け止めていただき、核兵器のない世界の実現にさらに一歩踏み込んでリーダシップを發揮していただきたい。」と表明しました。

式典終了後、広島平和記念資料館を訪れ、平和学習

を行いました。

連合徳島は被爆犠牲者の死やその遺族の悲しみを無駄にしないためにも核兵器廃絶と恒久平和に向けて活動を推し進めていきます。

「連合の森」親子サマーキャンプ

地球環境の保全と環境にやさしい街づくり、地域づくりをめざす連合徳島は、7月27日～28日の2日間、美馬市木屋平の中尾山高原・平成荘にて、ボランティアサポートチーム養成講座オプションでもある「連合の森・親子サマーキャンプ」を開催し、連合徳島構成組織組合員等の家族ら82名（大人44名・子ども38名）が参加しました。

開会式とオリエンテーリングが体育館で行われ、主催者を代表して、連合徳島新居会長より「『連合の森・親子サマーキャンプ』で、家族と一緒に山の自然に親しんでもらうとともに、組織を超えての交流を深めていただきたい」と述べた後、四国森林管理局徳島森林管理署の川上署長からもあいさつを頂きました。

昼のイベント①は、徳島森林管理署・安光さんから、「森のはたらきのお話」の講演をしていただき、子どもたちは興味深く聞き入っていました。

昼のイベント②の「木工教室」では、徳島森林管理署職員の指導のもと、子どもたちは板を接着剤で組み立て、木の実や小枝で飾り付け、オリジナルの貯金箱を作成しました。



夕食のバーベキューは、11班に分かれて行い組織を越えて交流を深めました。夕食中には子ども対象のくじ引き大会で盛り上がり、夕食後には花火で喜ぶ声が山々に響き渡りました。

2日目は、連合徳島新居会長のあいさつの後、徳島県西部総合県民局農林水産部木本課長より植樹の仕方と



注意事項の説明を受けた後、家族・グループ毎に30本の苗木（モミジ）を植林するとともに、鹿対策の防護ネット（クワンタイ）を取り付け、メッセージや名前を書いた杭を立てました。

徳島森林管理署をはじめ林野労組・県職労、地元美馬市、連合徳島ボランティアサポートチームなど多くの関係者にご協力をいただき、楽しい夏休みのイベントとなりました。



ろうきん

四国労働金庫 第19回通常総会報告

2019年6月25日(火)に高松市の「ホテルパールガーデン」において第19回通常総会を開催し、2018年度(年1回3月決算)の事業報告、第7期中期経営計画および2019年度事業計画、役員(理事・監事)の選任を含めた5議案が承認されました。

第7期中期経営計画の初年度である2018年度は、重点課題として、①経営戦略、②財務戦略、③営業戦略、④IT戦略、⑤コンプライアンス・リスク管理戦略、⑥人事戦略の6項目を掲げ、取り組みを進めてまいりました。



また、2018年度の「ろうきん運動」において、顕著な業績をあげられた会員の表彰と永年にわたり会員推進機構に功績がありました方への表彰が行われ、徳島地区からは統括本部選出が4会員、営業本部選出が5会員、会員推進機構からは4名が表彰されました。

今後とも、理事・監事の相互牽制機能の強化や業務執行体制の充実を図り、会員・お客様の負託に応え得る経営管理体制の構築と経営改革に取り組んでまいります。



〔徳島地区選出理事・監事〕

役職名	氏名	所属団体
副理事長	河村和男	P H C 労働組合四国支部
専務理事	住友誠教	員外
常務理事	大西和彦	員外
理事	田村敬一	J P 労働組合四国地方本部徳島連絡協議会
理事	川口誠二	N T T 労働組合四国総支部徳島分会
理事	大谷竹人	自治労徳島県本部
監事	尾関定	ジェイテクト労働組合徳島支部

〔徳島地区営業本部〕

役職名	氏名	所属団体
執行役員営業本部長	森本佳広	徳島県職員労働組合

〔徳島地区表彰会員〕

統括本部推薦	徳島支店	徳島地区ろうきん友の会徳島支部
	徳島北支店	生活協同組合とくしま生協
	徳島北支店	徳島地区ろうきん友の会徳島北支部
	鴨島支店	徳島地区ろうきん友の会鴨島支部
営業本部推薦	徳島支店	徳島県職員労働組合
	池田支店	徳島地区ろうきん友の会池田支部
	徳島北支店	ジェイテクト労働組合徳島支部
	阿南支店	新日本電工労働組合徳島支部
	鴨島支店	J A M 昭和精機労働組合

〔徳島地区会員推進機構表彰者〕

推進委員会の名称	氏名	所属団体
鴨島支店	尾田賢治	大真空労働組合徳島支部
鴨島支店	高多学	U A ゼンセン日清紡労働組合吉野川支部
鴨島支店	藤野井瑞仁	吉野川市職員労働組合
鴨島支店	下則子	大真空労働組合徳島支部

こくみん共済 coop

こくみん共済 coop NEWS

「第2回徳島推進本部組合員代表者会議」開催報告



開会挨拶をする藤岡本部長



優秀団体の表彰

2019年7月30（火）、徳島グランヴィリオホテルにて「第2回徳島推進本部組合員代表者会議」を開催しました。

各地区から選出された総代が出席する中で、「2018年度の推進活動報告」、「2019年度の推進活動計画・事業目標」等が付議事項として確認されました。

また、同日に「第64回徳島県共済生活協同組合通常総代会」も開催し、全議案が承認されました。

2019年度はNew-Zetwork（2018年度～2021年度の中期経営政策）の2年目として、組合員に安心を提供し続けるために、「お役立ち」と「共創」を合言葉に、独自性としてのブランディングを確立し、新しい価値（New-Value）を生み出していくます。

こくみん共済 coop 〈全労済〉は「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の理念のもと、「共済」を通じて、人と人との「たすけあいの輪」をむすび「安心のネットワーク」をひろげていきます。

「7才の交通安全プロジェクト」横断旗・贈呈式

2019年7月26日（金）、労働福祉会館 2 F にて横断旗の贈呈式を行いました。

歩行中の交通事故に関して、小学校に入学し行動範囲が広がる7才の子どもたちは、他の年代に比べ交通事故にあいやすいというデータがあります。こくみん共済 coop としても、未来ある子どもたちを交通事故から守りたいという思いがあり、その思いからスタートした取り組みが、「7才の交通安全プロジェクト」となります。

マイカー共済などの見積件数に応じて、小学校などに横断旗を寄贈する取り組みであり、今回の贈呈式では835本を徳島県交通安全協会に寄贈いたしました。



贈呈式の様子

勤労者福祉ネットワーク

◆モンゴル国ゾリグ財団との友好交流に関する協定締結

昨年6月、モンゴル国訪問団を結成し、ゾリグ財団のオユーン会長を訪ね、相互交流と友好交流協定の締結に向けた話し合いを行いました。また、今年3月1日より2ヶ月間、ゾリグ財団から研修生を受け入れ、若者向け就労サポートの学習を中心に様々な研修を行いました。

そして、2019年7月24日～28日、勤労者福祉ネットワーク久積育郎理事長を団長に15名の第2次訪問団を結成し、友好交流協定の締結を目的に、再びモンゴル国を訪れました。一行は、モンゴル国の伝統や文化、歴史に触れるとともに現地の方々との交流を深めました。

7月26日、首都ウランバートルのゾリグ財団本部で協定締結式が行われ、両財団が、さらに協力関係を深め、労働者福祉や教育、環境、文化、芸術、経済面等、幅広く連携を深める友好交流協定を結びました。

また、両財団の相互研修、モンゴルの特産品を適正価格で輸入する「フェアーレード」等、具体的な取り組みも話されました。

締結式のあいさつの中で久積理事長は、「この協定締結に際し、日本とモンゴル両国の民間交流の新たな一歩とし、様々な分野で、両財団並びに両国民が望む交流と連携に努力していく決意です。」と述べ、オユーン会長は、「モンゴルでは、一日出会えば一万日付き合うということわざがあります。一万年も何万年も交流が続く事を祈っています。この日を迎えた事は光栄です。」と答いました。

私たちは、日本とモンゴルの両国民の友好と平和、アジアと世界の平和のために貢献できるよう、なお一層努めてまいります。

訪問中のツーリストキャンプでは、残念ながら、満天の星空は望めませんでしたが、両財団の友好交流協定は新たな輝きを放つこととなりました。

協定書内容

日本国公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワークとモンゴル国ゾリグ財団は、相互理解と協力を礎として、両財団の友誼、連携、交流を促進させるため友好財団の関係を樹立する。〈協定書より一部抜粋〉



サンジャースレンギーン・オユーン会長と



首都ウランバートル ゾリグ財団本部にて



キャンプ地 ノマディックツーリストキャンプ



壁画 ウランバートル ザイサンの丘にて

出あい・ふれあい・助けあい

あい♥**あい**

ファミサポ

フェスティバル

2019 in 四国大学

今年の目玉は

**ファミサポ★
お仕事キッズ隊**

楽しいお仕事体験♪

親子で楽しもう!

今年のフェスティバルも
四国大学で開催!
楽しい遊びや
催し物が盛りだくさん!
みんなの来場を待ってます!

おもしろいけん
みな来てなー

とき 10月22日 火
休日(即位礼正殿の儀) 10:00~14:00

ところ 四国大学

写真は 2018年10月に開催したものです。

QRコード
四国大学までの
Google Mapへ

地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

キウイ収穫体験祭りを開催します!!

果樹オーナー in 佐那河内（キウイ収穫体験祭り）

「県民と働く者のとくしまフェスタ2019」の一環として、11月16日（土）佐那河内村果樹オーナー園において「キウイ収穫体験祭り」を行います。多くの県民の皆様のご参加をお待ちしています。詳しくは、徳島中央ライフサポートセンターのホームページをご覧ください。

(<http://www.lsc-chuou.com/>)



参考：昨年の様子

【キウイ収穫体験祭り】

（当日）までのスケジュール】

①9月17日(火)～10月15日(火)

- ・キウイ収穫体験祭り参加者募集
(10月15日の消印有効)
- ◎募集人員：100名
- ◎応募方法：ハガキ・FAX・メールで、
1枚につき3名まで応募できます。
- ◎参加決定：応募者多数の場合は抽選で
決定します。
- ◎参加負担金：一人500円
(負担金は「キウイ収穫体験祭り」当日、
受付において徴収します。)

②10月16日(水)

- ・参加者決定
(応募多数の場合は抽選を行います)
- ・参加者へ決定通知は抽選で当選者のみ
発送します。

※抽選にははずれた方には連絡しませんので
ご了承願います。

③11月16日(土) 10時30分から約1時間

- ・「キウイ収穫体験祭り」実施

【場所】

住所：徳島県佐那河内村下山神 キウイ園

なお、当選者には、当選通知と一緒に地図を
お送りします。

（注意：キウイ園までの公共交通機関はありません。）

【申し込み先】

徳島中央ライフサポートセンター

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
徳島県労働福祉社会館 5階
電話番号 088-623-4105
FAX番号 088-678-4177
E-mail chou-lifeh@utopia.ocn.ne.jp

徳島西部ライフサポートセンター

～第20回夏休みフェスティバルを

開催しました！！～

7月28日（日）に毎年恒例の「第20回夏休みフェスティバル」を開催し、622名の参加がありました。長かった梅雨が明け、真夏の暑さを感じる中での開催となりました。

細田博樹西部地協議長が主催者代表挨拶。その後、来賓挨拶として島和久連合徳島事務局長と三好市議会議員を代表して天羽強市議に挨拶していただきました。

アメゴつかみ取りは、未就学児から順番に行いました。事前に生簀を修理したため、今年はアメゴが前日から1匹も逃げ出すことなく、当日はたくさんの数のつかみ取りが行えまし



た。中にはつかみ取りに苦戦し、1匹も取れなかった子もいて、来年にリベンジを誓っていました。1～3歳児にはアメゴつかみ取り体験と称し、陸上に準備したタライにアメゴを入れつかみ取りを体験してもらいました。身を乗り出してアメゴをつかみ、大きな声を出して笑う小さな子どもさんがとても可愛らしかったです。

ラッキー抽選会では、今年も連合徳島や四国交通株式会社から景品を提供していただきました。ありがとうございました。今年は20回目ということもあり、景品の数を増やしました。また、子どもたちがお目当てにしているクワガタやカブトムシの抽選もありました。子どもたちは家電よりもだんぜんこちらの抽選



を毎年楽しみにしており、当選番号を聞き漏らさないようにと大勢の子どもたちが押し寄せています。

した。当たらず大泣きしている子どもさんもいましたが、今年も大盛り上がりの抽選会となりました。

前日から準備に入り、アメゴの受け入れ、泊まり込みでの監視、また当日の朝早くからのお手伝いをしていただいたスタッフの皆様、

猛暑の中、大変お世話になりました。心配していた天候も、一瞬雨が降りましたがすぐにやみ、無事に終えることができました。

徳島南部ライフサポートセンター

「2019年度 自動車運転免許取得特別講座」始まる

5月25日(土)より、2019年度自動車運転免許取得講座の南部講座が始まりました。

この講座は障がいのある方が、自動車運転免許を取り、仕事や生活に役立てもらうことを目的として開かれています。

今年度の南部講座では、8名の方が受講されます。



開講式では、徳島県労働者福祉協議会の川越敏良会長から、「車を持つと新しい世界が広がります。長期に亘る講座ですが、体調に気を付けて頑張って下さい。」など激励の言葉を、講師の宝先生からは、「当講座は、きめ細やかな対応により、多数の合格者を出しています。解らないことはどしどし質問して、頑張って免許証を取得して下さい。」とのお話をありました。

開講式終了後、第1回の講座が始まりました。経験豊かな宝先生のお力もあり、真剣な受講態度のなかにも和気あいあいとした雰囲気で講座を進めていただきました。

ライフサポートセンターでは、受講生の皆さんのが、一日も早く免許が取れるようサポートしてまいります。



わーくびあ徳島

2019地域ふれあいフェスタ inわーくびあ

夏の恒例イベント「2019地域ふれあいフェスタ inわーくびあ」が、8月18日（日）、ヒューマンわーくびあ徳島にて開催されました。今年で6回目を数



え、「地域の支え合い」「家族の絆」をテーマに、NPO・ボランティア団体などの協力のもと様々な子ども向けイ

ベントが行われました。台風一過、お天気にも恵まれ、例年より多い約230名の方が来場しました。

大人気の陶芸教室、木工教室は、開場直後から予約でいっぱいとなりました。

スタッフの指導のもと、子ども達は熱心に木製ティッシュケースや陶製の容器を作りました。また



絵手紙教室では親御さんも一緒になって筆を走らせていました。



親子撮影会は常時順番待ちの状態。カメラマンの巧みな誘導により親

子とも最高の笑顔でカメラに収まっていました。「フードバンクとくしま」による人形劇では、本来お客様である子ども達が演者となり、スタッフと一緒に劇を演じ、バルーンアートでは巧みな風船の技に見入っていました。

一方、懐かしのゲームコーナーでは、ファミコン、スーパーファミコンの復刻版が人気を集め、父と息子、親子でマリオカートを楽しむ姿が微笑ましく思えました。



その他、クレエール、いのちのさと、キノコハウス、ひまわりによる飲食コーナー、リサイクルショップa·yaの小物販売など、各コーナーとも賑わい、4時間があつと言う間に過ぎました。

《ブース一覧》

親子陶芸教室	だいやま陶芸村
絵手紙教室	福井さん他（日本絵手紙協会公認）
バルーンアート	森奥さん他（ハッピーズ）
懐かしのゲーム	会館事務局
人形劇	フードバンクとくしま
親子木工教室	フレツセ、壮生
親子の無料撮影会	スタジオ・サークル
出店コーナー	Creer、きのこハウス、いのちのさと、 リサイクルショップa·ya ボランティア友の会ひまわり

高齢者同士の家事支援サービス機関

「助けたり 助けられたり」



サポート 壮生
Support Sosei

お申し込み・
お問い合わせは

特定非営利活動法人 壮生 が運営する



とくしま家事サポートセンター 「サポート壮生」

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35番地1

ヒューマンわーくびあ2階（特非）壮生内

TEL.088-625-6999 fax.088-625-5005



2019年6月、
全労済から「こくみん共済 coop」へ



こくみん共済	団体生命共済
火災共済	自然災害共済
総合医療共済	せいめい共済
マイカー共済	自賠責共済
交通災害共済	新セット移行共済

こくみん共済 coop
公式キャラクター ピットくん

こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP
たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



平日、忙しい人のために
休日に相談できる
ところがあるんだって。
けっこう、いいよね。
だから、私も、ろうきん。

け、こう使える。
ろうきん

あなたと
わかちあう
次の一步

R ろうきん

発行 公益社団法人 **徳島県労働者福祉協議会**

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 川越 敏良
印 刷 者 (有)フォトプリント白石